職務内容証明書の例

　（複数の会社での経験年数を合算する場合、会社ごとに1枚の証明書が必要になります）

1. 受講申請者氏名　〇〇　〇男

同住所　　　〇〇県△△市〇〇町△丁目〇－△

1. 受講資格に該当する最終学歴（注1）

　〇〇高校　〇〇学科　　卒業証明書の写し（注2）を添付すること

1. 建築に関する課程には，建築科，建設工学科，建築設備科，建築木材科，建築システム科，住居デザイン科，建築デザイン科，建築工学科などがある。
2. 建築に関して11年以上の実務経験を有する者として受講資格がある場合は卒業証明書の写しは不要となり，事業主による実務経験証明だけで可。
3. 職務内容(実務経験)証明（注３）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 勤務先名（部課名） | 所在地（番地） | 在職期間と実績年月数 | 建築に関する職務内容 |
|  |  | 　　年　　月～　　年　月（　　　年　　ケ月） |  |
|  |  | 　　年　　月～　　年　月（　　　年　　ケ月） |  |

　本受講申請者は、上欄の職務内容のとおり、建築に関する実務経験を有することを証明します。

 〇〇年〇〇月〇〇日

 所在地　△△県〇〇市△△区〇〇町△丁目〇－△

 〇〇株式会社　〇〇事業所長　　　〇〇　　〇子　　（サイン又は押印）

1. 受講資格として計上したい実務経験のある会社をすでに退職している場合は，原則として，その会社の現在の責任者による証明が必要になります。必要に応じ，上記の１と３の内容を記載する証明書を，必要な会社の数に応じた枚数だけ作成して，提出してください。
* 実務経験のある会社が既に存在していない場合でも，職務内容証明資格の取得に一定の実務経験年数が必要な公的な資格（一級建築士、建設業法が定める施工管理技術検定など）をお持ちの方については、その資格取得の前に、法定の実務経験があったとして、経験年数に加算できる場合があります。お申し込みの際に、資格証明書の写しを添えてご相談ください。